

美国加拿大十一所大学联合日本研究中心编



综合 现代日语

上 册

卢友络等 编译

北京出版社



2 030 5326 6

美国加拿大十一所大学联合日本研究中心编

综合现代日语

上册

卢友络等 编译



北京出版社

美国加拿大十一所大学联合日本研究中心编

综合现代日语

下 册

卢友络等 编译

北 京 出 版 社

美国加拿大十一所大学联合
日本研究中心编

综合现代日语

上下册

卢友络等 编译

*

北京出版社出版
(北京崇文门东兴隆街51号)

新华书店北京发行所发行

北京印刷一厂印刷

850×1168毫米 32开本 24,625印张 611,000字

1982年7月第1版 1982年7月第1次印刷

印数 1-44,800

书号: 7071·781 定价: 2.45元

编译者的话

本书是根据日本出版的《INTEGRATED SPOKEN JAPANESE I》编译的。该书由美国、加拿大十一所大学联合日本研究中心出版，由水谷修等日本专家编著。原书用英语解释，是美国、加拿大等国学生进修日语所用的教材，颇受学习者的欢迎。原书共两册，我们也分上下两册编译出版。

此书有以下特点：

1. 本书共十二课，都以当前日本社会上较为突出的问题作为题材。如第一课“恩师”，涉及普遍采用上大课的方式进行教学以后出现的师生关系淡薄的问题。第四课“电视的功过”及第六课“一心两用派”，谈到了电视普及之后出现的电视迷等等现象。文章简炼，观察细致，分析深刻。这样的课文内容，不仅有助于进一步提高语言水平，而且有助于加深学习者对当前日本社会的了解。

2. 本书每课以课文、会话及应用会话等三种形式叙述同一内容。“课文”采用书面语。“会话”一般采用敬体，着重介绍社交场合使用的语言。“应用会话”介绍家属或亲友之间使用的、比较通俗的语言，并且涉及的范围要广一些。通过以上三种不同的形式，可使学习者了解日语因使用场合不同，在表达上有比较大的差异。

一般的日语会话教材，多采用敬体。这种文体虽然比较标准、文明，但在日本社会的实际生活中，大量使用的则是较为通俗的简体及惯用的表达形式。此书考虑到这种实际情况，特设“应用会话”一项，以使学习者能从中学到日本人之间实际使用的语言。

3. 本书课文篇幅较短，一般每篇只一两千字，有利于精读。另外，句型、例句极为丰富。每课平均有四十多个句型，全书共有句型五百多个。每个句型有三、五个参考例句及五、六个练习。

我们这次编译，保留了原书的体例。考虑到我国读者学习上可能遇到的困难，对句型增添了部分解释，并使用了国内通用的语法术语。

为了便于自学，在每册的最后附了课文、会话、应用会话参考译文及练习答案。为方便检索，整理了句型索引，作为附录，收在下册最后。原书的个别词句，做了改动。

本书的课文、会话文、应用会话均有录音。充分利用录音磁带，可以加快学习速度，提高学习效果。

本书由以下人员分工编译：第一课、第七课张永旺，第二课、第十一课秦明吾，第三课、第八课卢友络，第四课、第十课谢为集，第五课、第十二课叶幼华，第六课、第九课长善。全书由张生林校阅。在编译过程中，承深井纪夫先生等日本专家多方帮助，在此谨致谢忱。

本书是中级日语教材，适于有一定日语基础的读者使用。学完北京市外语广播讲座《日语》一至六册的读者，学习此书较为适当。本书可做大专院校日语专业二年级的教材，也可供有一定日语水平的自学读者学习使用。

本书编译时间仓促，加以水平所限，一定有许多不足乃至错误之处，敬希读者批评指正。

北京第二外国语学院日语教研室

《综合现代日语》编译组

一九八二年一月

略 语 表

本书词汇表中，使用下列略语：

〔名〕 名词	〔他〕 他动词
〔代〕 代名词	〔助动〕 助动词
〔形〕 形容词	〔助〕 助词
〔形动〕 形容动词	〔连体〕 连体词
〔副〕 副词	〔接头〕 接头词
〔五〕 五段活用动词	〔接尾〕 接尾词
〔上一〕 上一段活用动词	〔构词〕 构词成分
〔下一〕 下一段活用动词	〔感〕 感叹词
〔カ〕 カ行变格活用动词	〔接〕 接续词
〔サ〕 サ行变格活用动词	〔组〕 词组
〔自〕 自动词	〔数〕 数词

本书句型的解释，意义相近的用分号，意义迥然不同的，用△符号隔开。例如：

……とのことだ

据说；听说

…… 上 で

△本来……却 △在……之后 △在……方面。

目 次

第一課 恩師	1
会話文 (1)	2
会話文 (2)	2
応用会話	51
第二課 禅ブーム	62
会話文	63
応用会話	103
第三課 名前	115
会話文	117
応用会話	153
第四課 テレビの功罪	167
会話文	168
応用会話	208
第五課 山と女性	219
会話文	220
応用会話	255
第六課 ながら族	265
会話文	266
応用会話	302
附録一 本文の訳文(参考)	313
附録二 練習の答え	332

目 次

第七課 現代の神々	375
会話文	376
応用会話	420
第八課 中村さん	432
会話文 (1)	434
会話文 (2)	434
会話文 (3)	435
応用会話	467
第九課 兵法	479
会話文 (1)	481
会話文 (2)	481
会話文 (3)	482
会話文 (4)	482
応用会話	523
第十課 身上相談	534
会話文	535
応用会話	573
第十一課 「やりっぱなし」の息子へ	583
会話文	584
応用会話	621
第十二課 喫茶店	630
会話文	632
応用会話	674
附録一 本文の訳文(参考)	686

附録二	練習の答え	710
附録三	文型索引	755

第一課

恩師

先日、ある会合で、数年ぶり①に、大学時代の恩師
佐々木先生にお目にかかった。お目にかかって、は
じめ②、ずいぶんごぶさたしていたことに気がつ
き、赤面した。それにしても③先生が、相変わらずお
元気なのに驚きもし④、喜びもした④。会合のあとで、
会場の近所にある、ある喫茶店にお供し、同級生
や、先輩・後輩などの話をしてたのしい時間をすごし
た。以前、先生はお酒がお好きだったので、そのこと
についておうかがいすると⑤、いまはもう⑤お飲みにな
らないとのこと⑥。昨年の夏、胃の手術を受けられて
⑦以来、絶対にめしあがらないことになさったとのこ
とで、驚いてしまった⑧。最後に正月には友人とお邪
魔することを約束して、お別れした。

最近、大学が世にあふれ、マス・プロ教育の害が
大きな問題になっている。ある大学に通っていた友人
の話によると、自分の先生の顔も知らずに単位を取っ
てしまったなどという人もあるそうだ。このように教
師と⑨学生との⑨関係が希薄になっている現在⑩、恩
師と考えることのできる人を持つ私は、なんと⑪幸福
な人間であろうか⑫。「恩師」ということばが、教師と

学生との間の封建的関係を意味するといつて㉑きらう人もいる㉒そうだが、それよりも、教師と学生との関係の希薄化㉓のほうが、現在の日本の大学教育の持つ大きな問題ではあるまいか㉔。

会 話 文 (1)

- A 失礼ですが㉑、加藤先生ではいらっしゃいませんか㉒。
- B ええ、加藤ですが。おお、鈴木君じゃないか。元気かい㉓。
- A はい、おかげさまで。ずいぶんごぶさたいたしております。先生はお元気でいらっしゃいますか㉔。
- B うん。去年の夏、ちょっと手術をしたんだけど、それ以来調子がいいようだよ。
- A それは存じませんで、お見舞にもうかがわないで、失礼いたしました㉕。
- B なあに㉖、別に大したことじゃなかったんだから。君、きょうは何か研究発表をするんだらう。忙しいんだらうから、会が終わったらまた会おう㉗。
- A はい。では、後ほど㉘。失礼いたします。

会 話 文 (2)

- A このあいだ学会があったらう、広島で。
- B うん。
- A そこで加藤先生にお目にかかったよ。
- B へえ㉑。何年ぶりぐらいだらう。もう五年になるか

ね。

A うん。

B お元気だった。

A うん、お元気だったよ。前よりもお元気に見えたぐらいだよ。でもね、去年の夏、胃の手術を受けられたんだそうだ。君知ってた。

B いや、知らなかったなあ。

A それからずっとお酒はめしあがないんだそうだよ。

B へえ、加藤先生が。信じられないな。でもお元気で何よりだ。

A それで、正月には、君なんかとお邪魔するってお約束してきたんだけど、君行けるだろう。

B うん、そりゃ喜んで行くよ。ずいぶんごぶさたしちゃったからね。

词汇表

先日 [名・副] 前些日子

会合 [名] 集会

数年ぶりに [组] 隔了几年又……

お目にかかる [组] 见面, 见到

ごぶさたする [组] 久未见面

気がつく [组] 察觉, 发觉

赤面する [自サ] 脸红, 难为情

相変わらず [副] 仍然

お元気 [组] 健康

驚き [名] 吃惊, 惊讶

喜び [名] 快乐, 高兴, 喜悦

喫茶店 [名] 咖啡馆, 西式茶馆(供应咖啡、红茶、洋点心等的西式)

茶馆)

- お供する [組] 陪伴, 陪同
話をする [組] 交谈, 谈话
過ごす [他五] 度, 度过
お好き [組] 喜好, 喜爱
おうかがいする [組] 问, 打听 (动词“うかがう”的谦让形式)
お飲みになる [組] 喝, 饮 (动词“飲む”的尊敬形式)
受けられる [組] 受, 接受 (动词“うける”的尊敬形式)
絶対に [副] 绝对
めしあがる [他五] 喝, 吃, 饮 (“食べる”“飲む”的尊敬词)
……なさった [組] (动词“なさる”的过去式) 干, 做
最後に [副] 最后
正月 [名] 新年
お邪魔する [組] 打搅, 拜访
お約束する [組] 约好, 约定
お別れする [組] 分别, 离别
世 [名] 世, 世上
あふれる [自下一] 溢, 满, 充满
マス・プロ教育 [名] 用上大课的方式进行教学 (日本某些大学, 由于教育经费、教学设备及师资人力的限制, 把许多学生集中在一起, 采用在大教室上大课的形式进行教学, 这种教育方式叫 マス・プロ教育。)
害 [名] 害, 危害, 损害
通う [自五] 来, 往, 上 (班), 上 (学)
自分 [名] 自己
顔 [名] ①脸, 面孔 ②模样儿, 容貌, 相貌
知らずに [組] 不知道, 不认识
単位 [名] 学分
取る [他五] 取, 取得, 拿
希薄 [名・形动] 淡薄, 稀薄, 冷淡
考える [他下一] 想, 考虑

先日ある会合で、数年ぶりに大学時代の恩師佐佐木先生にお目にかかった。

前几天，在一次集会上，我见到了几年未见过面的大学时候的恩师佐佐木先生。

解释：“ぶり”是接尾词。接在名词、动词连用形下，表示样子、情况、时间的经过。这里是“隔了一段时间之后又……”的意思，多用于个人的经历、体验。

参考例句

- ① 去年の夏，故郷へ行ってみた。十数年ぶりだったと思うが，いなかは変わっていなかった。（去年夏天，我回了老家一趟。虽说时隔十多年，可家乡面貌依然如故。）
- ② A：ゆうべ，お友だちがいらっしゃったそうですね。
（听说昨晚どもの朋友来啦？）
B：ええ，五年ぶりですから，話すことがたくさんあつて，なかなか寝られませんでしたよ。（是的。有五年没见了，要说的话很多，怎么也睡不着。）
- ③ ずいぶんひさしぶりですね。お元気ですか。（好久没见了，您好吗？）

例句词汇表

ある	〔连体〕某，某个，某一……
深い	〔形〕深的
行く	〔自五〕去
思う	〔他五〕想，认为
いなか	〔名〕乡下

- 変わる [自五] 变, 变化
 ゆうべ [名] 昨晚
 友だち [名] 朋友
 話す [他五] 说
 たくさん [副] 许多, 很多
 なかなか [副] 相当, 很
 寝る [自下一] 睡, 睡觉
 ずいぶん [副] 相当, 很
 ひさしぶり [名] 隔了许久, 很久

练习

仿照例句改写下列句子。

(例) きのう、映画を見に行きました。(六か月) →

きのう、六か月ぶりに映画を見に行きました。

- ① きのう、友だちに会いました。(五年) →
- ② きのう、うちから手紙が来ました。(三か月) →
- ③ 先月、温泉へ行って来ました。(十年) →
- ④ おととい、佐々木先生にお目にかかりました。(半年) →
- ⑤ ゆうべ、山本さんと酒を飲みました。(数年) →
- ⑥ あした、いなかへ帰ります。(七年) →

2. ……て、はじめて ……之后, 才……

お目にかかって、はじめて、ずいぶんごぶさたしていたことに気がつき、赤面した。

见到之后, 才意识到很久没去问候他, 不禁脸红了起来。

解释: “……て、はじめて”不仅表示时间, 而且表示条件。

“有了某种经历、体会之后才……”的意思。